



シングルレバー 混合栓

台付タイプ

施工説明書

〔元ネジ・ホースジョイントタイプ〕

施工前に必ずお読みください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。
この施工説明書は、別紙「安全上のご注意」と合わせてご使用ください。

このたびは、シングルレバー混合栓をお求めいただきまして、まことにありがとうございました。

施工の前に…

- 別紙「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく施工してください。
- 取付け後の点検のために必ず止水栓を設けてください。

施工時について…

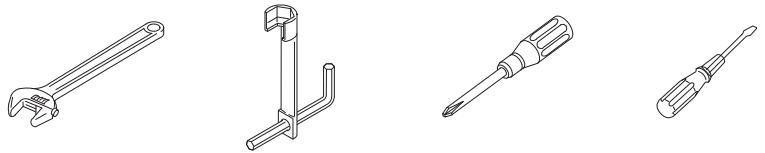
- 別紙「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく施工してください。

製品同梱明細について…

- 別紙「取扱説明書」の製品同梱明細をご参照のうえ、部材をご確認ください。

施工に必要な工具

- モンキーレンチ
- 立水栓取付工具
- プラスドライバー
- マイナスドライバー



取付けの前に

*数秒間水を流し、配管内のゴミなどを洗い流してから、止水栓または元栓を閉めて取付作業を行ってください。

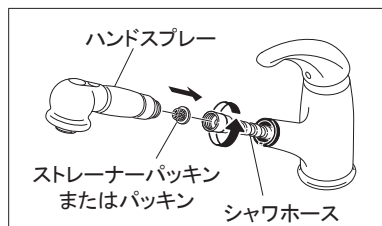
* 混合水栓のタイプにより取付方法が異なります。

- 標準混合栓タイプ → 「2.混合栓本体を取付けます。」
「3.給水・給湯ホースを取付けます。」
「4.連結金具を接続します。」の順に進んでください。
- 引出し混合栓タイプ → 「1.ハンドスプレーを取付けます。」から、順に進んでください。

！ ステンレスカウンターで補強板がない場合は固めの補強板(合板など)を取付けてください。

取付方法

1.ハンドスプレーを取付けます。(引出し混合栓タイプの場合)



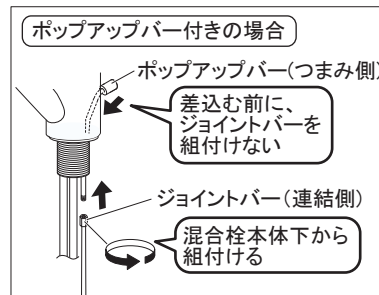
ハンドスプレーをシャワホースに取付けます。
(ハンドスプレーが混合栓本体にセットされている製品は、この作業は不要です。)

！ ハンドスプレーをシャワホースに接続および増締めする際は、絶対に工具を使用しないでください。また強く締付けないでください。強く締付けるとハンドスプレーが損傷し、漏水事故につながる恐れがあります。接続および増締めは手締めで行ってください。

！ スパウトを回転させる際は、ハンドスプレーに無理な衝撃や荷重を掛けないでください。ハンドスプレーの根元に無理な荷重が掛かり損傷し、漏水事故につながる恐れがあります。

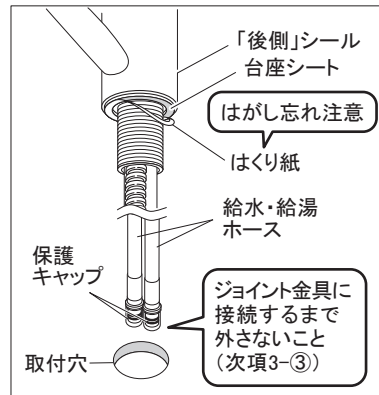
取付方法(つづき)

2.混合栓本体を取付けます。

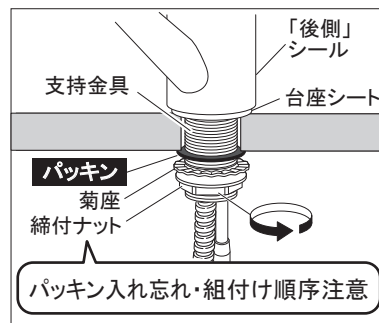


- ①ポップアップバー(引棒)付きの場合は、先にポップアップバー(つまみ側)を混合栓本体に差込みます。次に、ジョイントバー(連結側)を混合栓本体下から組付けます。
* 混合栓を取付台に設置する前に作業してください。

！ 混合栓本体に、ポップアップバーとジョイントバーを組付けた状態で差込まないでください。故障・作動不良の原因になります。



- ②混合栓本体を設置する場所の取付穴径を確認し、穴周囲の汚れを取ります。
- ③台座シートのはくり紙をはがし混合栓本体が正面を向くように取付台に差込み仮止めます。
* 給水・給湯ホースの先端の保護キャップは、取付けたまま作業をしてください。
* 「後側」シールが貼付けられている場合は、「後側」シールを真後ろに合わせます。
* 水栓取付け位置がシンク、または洗面器中央でない場合は、スパウト位置、回転角度に合わせ位置決めをしてください。



- ④支持金具に締付金具パーツを左図を参考に通します。

！ 締付金具パーツは組付ける順序を間違えないよう取付けてください。

- ⑤混合栓本体が正面を向くように締付ナットを仮締めし、さらに「立水栓取付工具」などでしっかり締付け混合栓本体を確実に固定します。

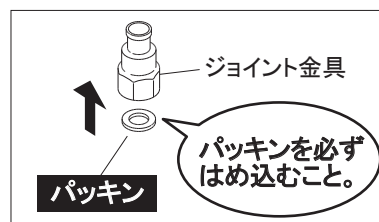
！ 混合栓本体が正しく固定されないと、グラツいたり、取付台下へ漏水を起こす恐れがありますのでご注意ください。

！ 水栓本体を固定する際に、レバー、ハンドル部を持って、締付けを行わないでください。カートリッジに無理な力がかかり破損する恐れがあります。

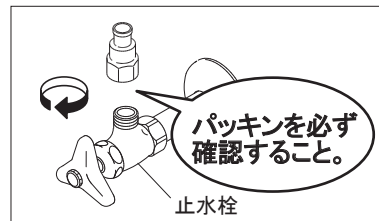
！ 水栓本体が取付穴の中心にくるように固定をしてください。偏って取付けますと、確実に固定されない恐れがあります。

！ 水栓本体を固定した後に、位置調整を行わないでください。無理な力がかかり器具の破損やゆるみの原因になります。

3.給水・給湯ホースを取付けます。

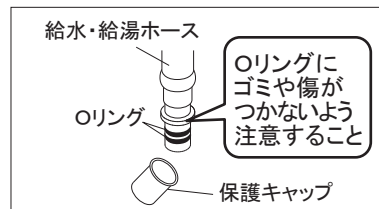


- ①ジョイント金具にパッキンをはめ込みます。

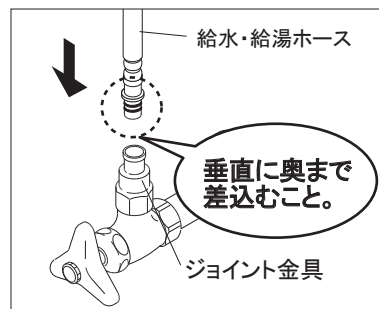


- ②ジョイント金具にパッキンが付いているのを確認してから、止水栓に「レンチ」などでしっかりと締付けます。

！ パッキンが付いていないと漏水します。入れ忘れにご注意ください。



- ③給水・給湯ホースの先端の保護キャップを外します。



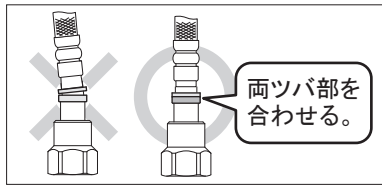
- ④給水・給湯ホースをジョイント金具へ垂直に奥までしっかりと差込みます。

！ 銅管の(湯)水シールを確認して逆配管にならないように設置してください。

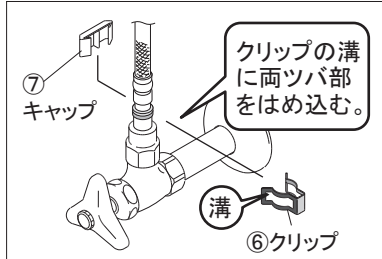
！ 給水・給湯ホースをジョイント金具に差込むときは、オリングに傷を付けないよう垂直にゆっくり差込んでください。

取付方法(つづき)

3.給水・給湯ホースを取付けます。(つづき)



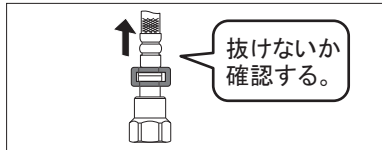
⑤給水・給湯ホースがジョイント金具に正しく差込まれているか確認をします。



⑥クリップの溝に、両ツバ部(給水・給湯ホース側とジョイント金具側)が収まるようにクリップをはめ込みます。

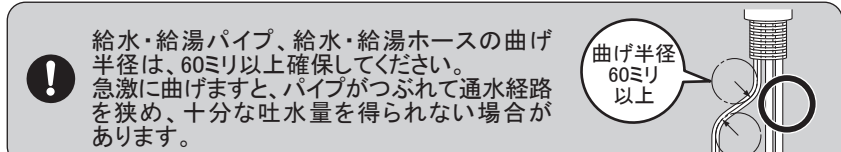
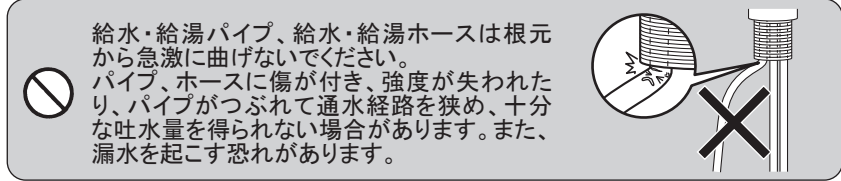
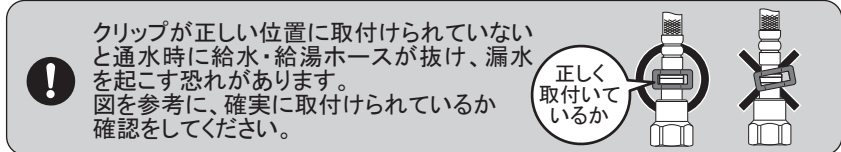
⑦キャップをクリップに取付けます。

❗ クリップで手を切る恐れがありますので、固定後は必ずキャップを取付けた状態にしてください。



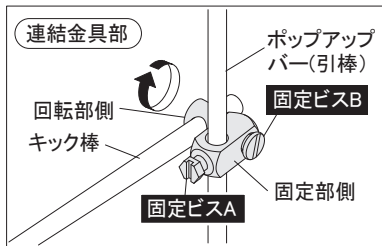
⑧給水・給湯ホースを上へ引き、確実に接続されているか確認をします。

⚠️ 確実に取付けないと漏水する恐れがありますのでご注意ください。



⚠️ 給水・給湯配管は動かないように確実に固定してください。

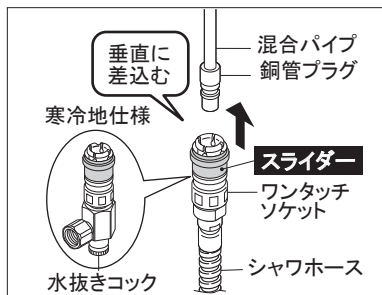
4. 連結金具を接続します。(ポップアップ付きタイプの場合)



ポップアップ排水金具の排水栓を操作するために、排水金具のキック棒と水栓のポップアップバーを接続します。

排水金具のキック棒を下げた状態で、連結金具の固定ビスAを「マイナスドライバー」で締付け、ポップアップバーに固定します。
* 円滑に作動しない場合は連結金具の固定位置で微調整をしてください。
* 調整後は、固定ビスA・Bをしっかり締付けてください。

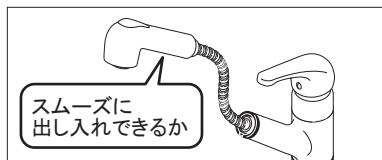
5. シャワホースを取付けます。(引出し混合栓タイプの場合)



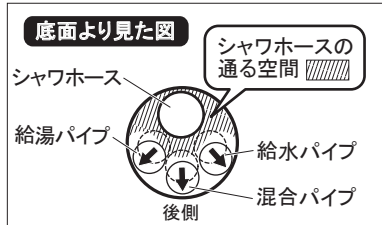
①ワンタッチソケットのスライダーが下がっている状態で、銅管プラグに「カチッ」と音がする(スライダーが自動的に上がる)まで垂直に差込みます。

* ワンタッチソケットを外すときは、スライダーを下げながら下方に引っ張ってください。

②ワンタッチソケット下方に引っ張り確実に取付いているか(銅管プラグから抜けないうかが)確認をします。

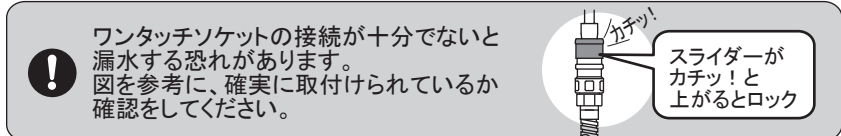


③ハンドスプレーを引出し、シャワホースに引っ掛かりなどがなく、スムーズに出し入れができるか確認をします。

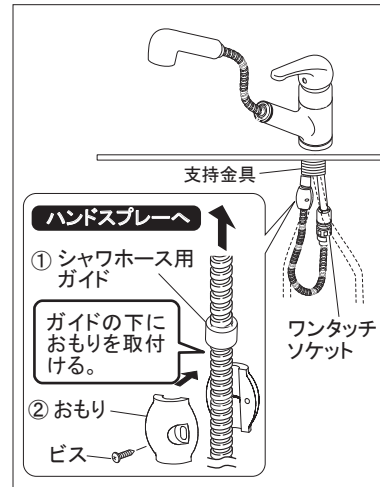


④ハンドスプレーがスムーズに出し入れできないときは、左図を参考にシャワホースの通る空間を確保します。

* 給水・給湯・混合パイプがシャワホースを押さえ込まないように、後側に寄せ広げて調整してください。
* 銅管部は、根元から急激に曲げないように注意して調整してください。

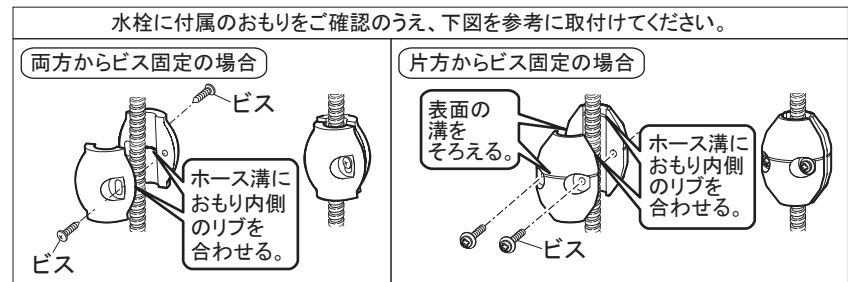


6. おもりを取付けます。(引出し混合栓タイプの場合)



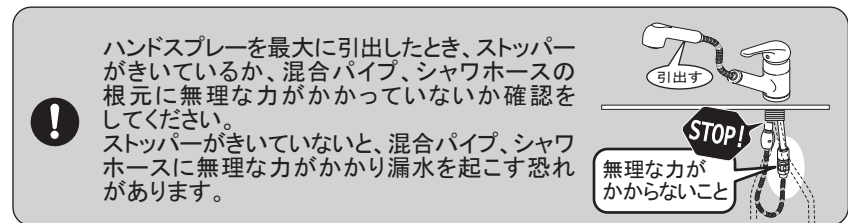
①シャワホース用ガイドが自由に動かないか確認をします。
* シャワホース用ガイドは、ハンドスプレーを引出したときに、おもりが給水・給湯・混合パイプに干渉するのを防ぐための部品です。
* シャワホース用ガイドがテープで仮止めされている場合は外してください。
②シャワホースの引出す長さを決め、ストッパーになる位置におもりを取付けます。
* 図のようにシャワホース用ガイドの下におもりを取付けてください。
* 最大に引出したときに、水栓本体の支持金具にシャワホースガイドが当たる位置に取付けてください。

❗ シャワホース用ガイド、おもりの順序を間違えないように取付けてください。

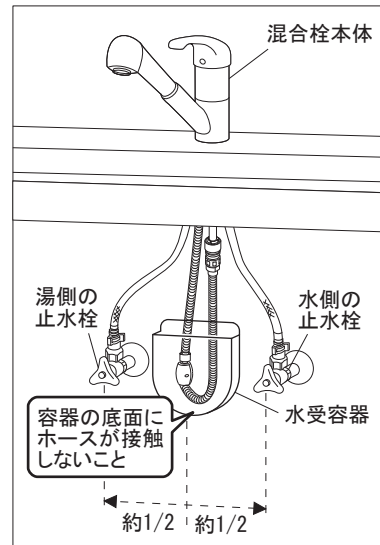


* ホース溝におもり内側のリブを合わせてビスで締付け固定してください。

❗ おもりが配管と干渉するときは、配管の位置を調節してください。



7. 水受容器を取付けます。(引出し混合栓タイプの場合)



●水滴がシャワホースを伝わって床に落ちる場合がありますので、【水受容器(品番4345:別売)】を必ず設置してください。

❗ 水受容器は湯水の止水栓の間(水栓本体の真下)に設置してください。

●取付後は、ハンドスプレーを何度か出し入れし、水受容器内にシャワホースがいつでも収納されるか確認をします。

❗ シャワホースが収納されないときは、おもり(ホースストッパー)の位置、給湯・給水・混合パイプの曲げ方向で調整をしてください。

取付後の点検

- ①止水栓または元栓を開き、各部に漏水がないか確認をします。漏水が発見された場合は、止水栓または元栓を閉め、漏水する箇所の施工をやり直してください。
- ②ハンドルを中央位置で上げ、湯水の混合具合を確認してください。低温しか出ない、または高温しか出ない場合は、別紙取扱説明書の「こんな時には…簡単な点検と対処」を参考に調整を行ってください。